

(別記様式第15号)

## 令和3年度木づかい空間整備事業進捗状況報告書

事業 主体名	株式会社 DTC 実務者(説明者)氏名：中澤 俊一
-----------	------------------------------

No.	事業項目	事業名
4	木を活かした力強い産業 づくり	木づかい空間整備事業
事業費 3,905 千円 (うち森林づくり県民税： 1,952 千円)		

## 事業目的

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

R2年度に東御市のアールクラブが本事業を実施したレンタルショールームを見て、事業を取り入れることにした。

(2) 本事業の目的

上田市海野商店街にある建物を県産材によりリノベーションし、カフェバーやエステサロンとして運営し、県産材の魅力やデザインを確認し、県産材の更なる普及を図る。

## 事業内容

(1) 実施場所 上田市海野商店街

(2) 対象者 株式会社 DTC

(3) 実施方法 県産材によるリノベーション

(4) 事業目標及び当年度事業量

①全体計画 ( R3 年度～ R3 年度)

②令和3年度進捗状況

A



## 事業効果

### (1) 事業実施による効果

(事業目的に対応する効果について記載)

物販スペースには長野県の間伐材を使用したスノーボードの展示販売を予定しています。県産材を使用した内装により、木の温もりを感じられるような空間を来店する方に感じていただきたい。

### (2) 継続性

(事業又は事業効果の継続性、発展性について記載)

来店者に再度来店したくなるような空間づくりに努めたい。

### (3) 普及性

(事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載)

上田市海野商店街にオープンカフェベースをつくることで商店街全体に訪れる人が増えるきっかけにしたい。県産材を活用した内装のPRを期待している。

## 事業の検証及び評価

### (1) 目標に対する成果の状況

### (2) 課題

### (3) 次年度以降の取組方向

事業を現行どおり継続する

(今後の事業実施見込について記載)

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)

## 事業の制度等に対する要望等

○

○